



子どもの視力は3歳頃までに大きく発達し、6歳頃に完成すると言われています。

子どもの目を守るために何ができるでしょうか。

◎よく見える目のために

目の発達に重要な時期に、斜視や屈曲異常（遠視、近視、乱視）などにより目のピントが合っていないと、目の機能の発達が遅れ、将来にわたり良い視力が得られず弱視（眼鏡やコンタクトをしても視力がでないこと）になってしまうことがあります。子どもは見えにくさを自覚していないことが多いため、異常を早期に発見し適切な治療につなげることが重要です。

◎こんな症状があれば眼科受診を

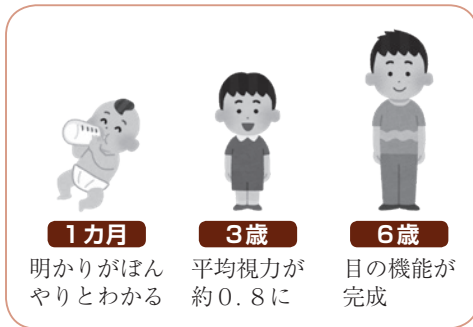
- ・顔を傾けて見る
- ・黒目の位置がおかしい
- ・テレビから離れると見にくい
- ・目を細めて見る
- ・片目をつぶって見る
- ・その他、気になること

◎3歳児健診での屈折検査

町では正確な視力検査のために3歳6カ月頃に3歳児健診を行っています。屈折検査を行い、弱視・斜視・遠視・近視などの眼疾患の発見に役立てています。令和2年度の開始から令和5年度までの4年間で478人中7人（1.4%）に弱視が発見され、治療につながっています。3歳児で弱視を発見し治療を継続することができれば、6歳までにほとんどが問題ない状態にできると言われています。

◎日常生活で気をつけたいこと

- ・テレビは離れて見ましょう。
- ・タブレットやスマートフォンの使用は、ルールを決めましょう。  
「使用時間は1回〇分まで、1日〇時間まで」「寝る前は見ない」など
- ・外でたっぷり遊びましょう。  
外に出て遠くを見たり、体を動かすことで目も元気になります。



カメラの画面を数秒見るだけの、とても簡単な検査です。



問合せ先 保健センター ☎ 34-2333

10月の休日当番医予定表

月 日	当番医の医療機関名 薬局名	所在地	電話番号 (0585)
6	西濃厚生病院	下磯	36-1100
	日本調剤西濃薬局		35-5111
10 13	西濃厚生病院	下磯	36-1100
	日本調剤西濃薬局		35-5111
14	西濃厚生病院	下磯	36-1100
	かきのみ薬局大野店		35-5820

月 日	当番医の医療機関名 薬局名	所在地	電話番号 (0585)
10 20	西濃厚生病院	下磯	36-1100
	日本調剤西濃薬局		35-5111
27	西濃厚生病院	下磯	36-1100
	日本調剤西濃薬局		35-5111



※診療時間／午前9時～午後3時  
 ※都合により当番医が変更になる場合があります。あらかじめ電話でお確かめのうえ、受診してください。  
 ※健康保険証を必ず持参してください。  
 ※休日在宅当番医は町ホームページまたは岐阜放送のデータ放送でも確認することができます。